

秋分の日の食べ物として昔から食べられている「おはぎ(お萩)」。江戸時代から貴重な食べ物として知られていて、ご先祖様を敬い供養する気持ちと、小豆の赤色には魔よけの効果があると伝えられ、お供えされていたと考えられています。

「おはぎ」は春分の日に食べる「ぼたもち(牡丹餅)」と同じもので、食べる時期が違います。「おはぎ」は可愛い萩の赤紫の花をかたどって小ぶりで長めに丸められ、「ぼたもち」は牡丹の花をかたどって丸く大きく作られたと言われています。

パイプシステム通信 編集部

### 2024年10月9日～11日 2024神戸水道展

(一般社団法人 日本水道工業団体連合会主催)

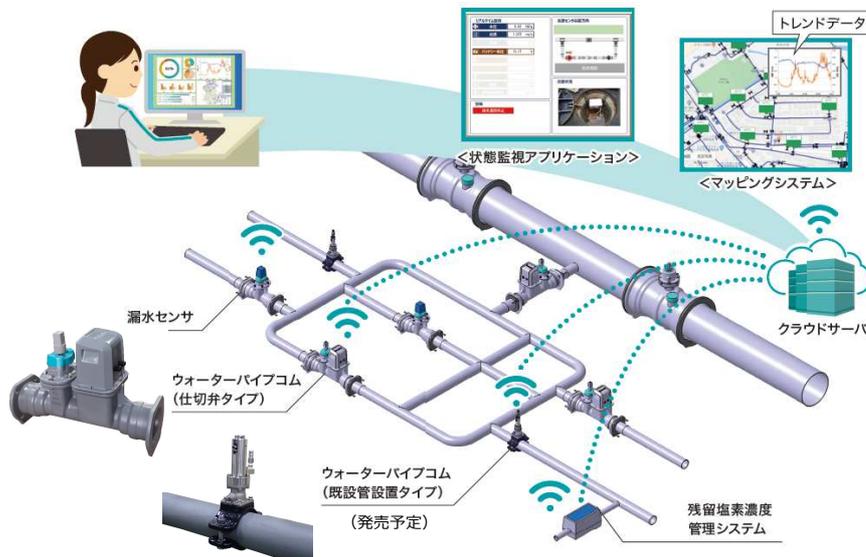
「2024神戸水道展」が2024年10月9日から3日間、神戸国際展示場(1号館1階・2階展示室、3号館展示室)で開催されます。

展示会では「水を守り、未来につなぐ」をテーマに耐震化や上下水道一体で業務効率化に貢献するクボタグループの取組についてご紹介する予定です。是非、**弊社ブース3号館No.118**にお立ち寄りください。

また、同日開催の水道研究発表会では、論文発表も行っております。

## 水道管路の維持管理業務を効率化

水質監視・水運用の課題を解決



水道管路の維持管理業務を効率化するため、弊社では管路内に設置するセンシング機器の開発を進めています。水圧・流速等のセンシングデータを多点で通信取得し、分析することで遠隔で管路の状態を監視するシステムを構築していきます。さらに、センシングデータと管網解析をデータ連携することによって、管網全体の状態を高精度に予測することができ、水質監視や水運用の課題解決を支援します。ご興味がございましたら、弊社営業担当者までご連絡ください。

## 施工情報システムⅡを使用してみた

令和5年度、豊橋市上下水道局のダクタイル鉄管GXφ200工事において、施工情報システムⅡを採用しました。実際に使用してみて、従来どおりの施工管理と比較すると、いくつかの長所がありました。

一点目は、継手チェックシート作成の二度手間がなく清書された書類を作成可能。二点目は、一つ一つ確実にチェックを行わないと次へ進めないため、知識がなくても何をチェックすればよいかすぐ理解可能、かつ管理が容易。三点目は、サイトチェッカーを利用することで、8か所のチェックがスムーズに進行。四点目は、現場の配管変更にもスムーズに対応可能。

今後の更なる機能アップデートとともに、より良いアプリになることを期待しています。



<株式会社中部 主任 藤田 兼斗 様>

## 施工情報システムⅡ 豊田市上下水道局発注工事にて初実践

令和5年度、豊田市上下水道局発注の水道管整備工事にて、施工情報システムⅡを採用しました。豊田市発注の水道工事で初めてアプリを使用した施工管理を実践することによって、上下水道局の方々も現地を見学されました。



サイトチェッカーによりゴム輪位置を計測し自動記録されることで、計測者によって数値がばらつかないことや、管下の計測に信頼性が得られること、またアプリ内で配管詳細を登録することで、継手計測時にアプリ上で異常を発見でき、すぐ是正できるだけでなく、継手接合の適正性が担保されることが、非常に良い点だと思います。さらに、電子納品に対応でき業務効率化も期待できます。改善要望もありますが、今後より良いアプリになって欲しいと思います。

<碧洋管工株式会社 代表取締役社長 宇佐美 克幸 様>